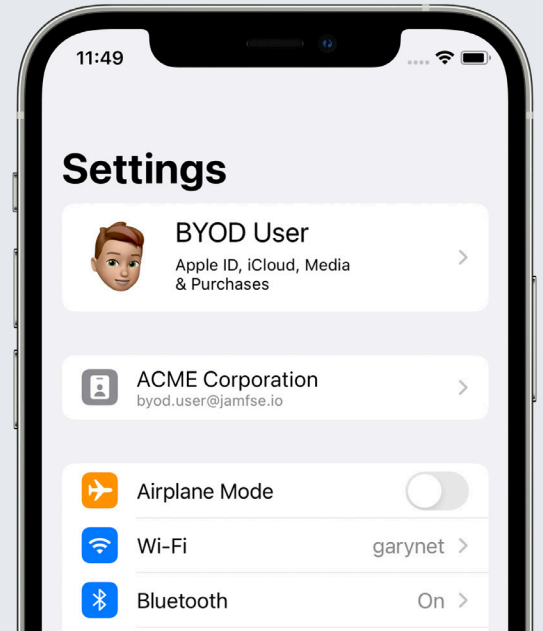


Jamf BYOD

セキュリティとプライバシーの問題をまとめて解消



組織のセキュリティとユーザ個人のプライバシーを確実に保護するソリューションにより、BYODプログラムの可能性を最大限に活かして導入ユーザ数を増やしていくことは組織、個人双方の成功につながります。Jamfでは、組織と個人の双方を考えたソリューションを提供し、組織として従業員をサポートすると同時に、IT部門が個人デバイスの情報に自由にアクセスできることで従業員が抱く不安を払拭することができます。

iOSとiPadOS 15以降向けのJamf BYODオプションのアカウント主導のユーザ登録、あるいはプロフィール主導のユーザ登録により、組織はユーザのプライバシーを維持しながら、個人所有のAppleデバイスを組織内で活用するための重要な要素を簡単に実現することができます。IT管理者は、ユーザの個人データやプライバシーを損なうことなく、企業のリソースやデータを確保し、デバイス購入コストの削減、また個人所有のデバイスを仕事とプライベートの両方で使用することを柔軟に許可し、Appleユーザが求めるエクスペリエンスを維持できます。

BYODを成功させるための重要な要素



成功とは全員が勝つこと

セキュリティとプライバシーを最優先に考慮したBYODプログラムを組織が採用することで、IT部門と従業員の双方にメリットがあります。



従業員のメリット

- 企業リソースへの安全なアクセス
- 個人のアプリ、データ、使用状況をプライベートのまま保護
- 個人、また仕事の両方で、使い慣れたAppleのユーザーエクスペリエンスをそのまま利用可能
- ITによる個人デバイスの管理方法の透明性



組織のメリット

- 従業員はどこにいても企業リソースにアクセスが可能で、生産性を維持
- デバイスの適切な管理で、企業リソースとデータの安全性を確保
- デバイス購入台数の削減によるコストの削減



必要な管理制限は引き続きIT管理者の下にあります：

- ✓ デバイスのロック
- ✓ 企業に必要な構成の適用
- ✓ 企業のアプリやブックのインストールと削除
- ✓ デバイスからセキュリティ情報の収集
- ✓ 企業データ保護のための制限を追加/削除

IT管理者の権限下でないもの：

- ✗ 個人的なデータの閲覧または消去
- ✗ 個人用アプリの削除または制限
- ✗ 所在位置のトラッキング
- ✗ ユーザのプライベート情報の収集

IT部門とユーザの両方がBYODプログラムのメリットをお互いの成功のために明確に理解することが重要です。ユーザにとっては個人のプライバシーが、そしてIT管理者にとってはセキュリティが重要事項なのです。先進的な企業は、BYOD専用に構築された機能を選択しています。企業の規模に関わらず、BYODでデバイスをJamfへ登録するのは、ユーザとITの双方に対応する最も簡単な方法であり、BYODで成功を収めることにつながります。

Jamfユーザにとって、どれほどBYODワークフローが簡単であるかは、**JamfとAppleで成功するBYODプログラム**にて詳細をご覧になるか、**トライアルに申し込み**、今すぐご利用ください。



www.jamf.com/ja/

© 2002–2022 Jamf, LLC. 無断転載・複製等の行為を禁止します

お客様のBYODデバイスにJamfがどのような影響を与えるかにご興味があれば、

jamf.com/ja/をぜひご覧ください。